

介護福祉士実務者研修 <通信課程> 第10回カリキュラム予定

開講オリエンテーション 6/24(土)AM10:00～ 南コミュニティセンター研修室

実施日・講義方法等		科目・演習内容				
回数	月日(曜日)	9	12	13	17	
介護過程Ⅲ (講義) (演習)	①	8/26(土)	・職務の理解・ICFについて ・介護過程のプロセス	昼休憩	・事例検討	研修レポート
	②	9/2(土)	・ボディメカニクス ・睡眠について	昼休憩	・ベッドメイキング・シーツ交換	研修レポート
	③	9/9(土)	・体位変換について・着替えることの意義 ・安楽な体位	昼休憩	・体位変換・安楽姿勢・衣服の交換	理解度確認テスト 研修レポート
	④	9/16(土)	・移乗・移動介助について	昼休憩	・移乗・移動介助	研修レポート
	⑤	9/30(土)	・食事介助、口腔ケアについて・清潔の意義 ・入浴について、緊急時の対応について	昼休憩	・食事介助・口腔ケア・清潔介助	研修レポート
	⑥	10/7(土)	・認知症について	昼休憩	・排泄介助・ポータブルトイレ・オムツ	研修レポート
	⑦	10/14(土)	・チームケアの中での報告・連絡・相談の 必要性と記録の重要性 ・介護職としての役割とリスクマネジメント	昼休憩	・事例検討	理解度確認テスト 研修レポート
医療的ケア	①	10/28(土)	A=救急蘇生(実技演習)+経管栄養(実技演習・評価) B=喀痰吸引(実技演習・評価)	昼休憩	A=経管栄養(実技演習・評価) B=喀痰吸引(実技演習・評価)	研修レポート
	②	10/29(日)	A=救急蘇生(実技演習)+経管栄養(実技演習・評価) B=喀痰吸引(実技演習・評価)	昼休憩	A=経管栄養(実技演習・評価) B=喀痰吸引(実技演習・評価)	研修レポート

※ 医療的ケアの課題の取り組みとスクーリング内容については、別冊(添削問題集・No.7医療的ケア)にて詳細をご確認ください。

【持参物・服装・提出物等】

回数	月日(曜日)	服装等	持参品リスト ※以下のものは毎回必ず持参すること (筆記用具(黒ボールペン)、印鑑、受領の手引き、テキスト*別冊も含む)	提出物
介護過程Ⅲ (講義) (演習)	①		毎回のもの + ノート + テキスト1、2、3	
	②	演習時の服装注意 ★下記参照①②	毎回のもの + ノート、テキスト2、4	◇添削課題 No.1
	③		毎回のもの + ノート、テキスト1、2、3、4	◇添削課題 No.2
	④		毎回のもの + ノート、テキスト2、3、4	◇添削課題 No.3 ▶給付金申込用紙(希望者のみ)
	⑤		毎回のもの + ノート、テキスト2、3、4	◇添削課題 No.4 ◇添削課題 No.7
	⑥		毎回のもの + ノート、テキスト2、3、4	◇添削課題 No.5
	⑦		毎回のもの + ノート、テキスト2、3、4	◇添削課題 No.6
医療的ケア	①		★服下装演習時参照②	毎回のもの + テキスト5
	②		毎回のもの + テキスト5	

◇添削課題について◇ お持ちの資格によって、添削提出回数・提出日が異なります。提出科目(課題No)については添削問題集で確認すること。

医療的ケアの課題(No.7)は、講義5回目までに提出すること。合格基準点に達してから演習に進みます。不合格の場合は再提出です。

◇確認テスト(筆記)について◇ 介護過程Ⅲ③、⑦で理解度を確認し、医療的ケア①、②で習得度を確認します。

テストは添削課題の中から出題されます。合格点に達しなかった場合はフォロー学習(課題)や再テストで再確認します。

添削問題集 No.1～6(介護)、No.7(医療的ケア)にもそれぞれテストについて記載していますので、必ず確認してください。

★服装について★

- ① 基本は動きやすい服装で受講すること。(全回共通)(例:ポロシャツ・トレーナー、スラックス、ジャージ上下等)
**但し、次のような衣服・履物は禁止=ジーンズ、スカート、フード付きの衣服、タンクトップや胸の大きく開いたシャツなど露出の多い服。
 革靴、サンダル、ミュール、ヒールの高い靴、クロックスのようなゴム(合成樹脂)製の履物。**
- ② 履物はスニーカーなど運動できる靴。アクセサリ・時計・ベルト・金具の付いたものは、身体介助の際、相手を傷つけてしまう恐れがあるためつけないこと。長い爪も短く切っておくこと。長い髪の方は束ねる(結ぶ)こと。